



学校だより 青い鳥

令和元年度 6月号
さいたま市立上落合小学校
令和元年 6月4日作成

さいたま市中央区上落合4-14-24 TEL 852-5381
http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/ E-mail:kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp

「心」ひとつになった上落合小運動会

上落合小学校長 かねこ たかし 金子 宜史

早いもので1学期も折り返しとなりました。校長室前の白梅の実も立派に成長しています。子どもたちは、地面に落ちた梅の実を見て、不思議そうに眺めたり、匂いをかいだり、手に取って重さや硬さを調べたりしています。そして頭上を見上げ、梅の実がどのように実っているのか興味深げに観察しています。子どもたちは、ダンゴムシも大好きです。よく私につかまえたダンゴムシを持ってきてくれます。そして、「これは金色の模様があるからメスだよ」「あそこに一杯いるよ」など、ダンゴムシについてたくさんのお話を教えてくれます。白梅の花言葉は「澄んだ心」ですが、子どもたちは、その心で、自然を見て、手にして、観察して様々なことを学び成長しております。大人になってダンゴムシなど改めて観察することはなくなりましたが、日々子どもたちから多くの大切なことを教わっております。これからどんなことを教えてもらえるか、とても楽しみにしております。

さて、6月1日の運動会では、各自治会長様をはじめ、後援会の皆様、日頃より上落合小学校を支えてくださる地域のご来賓の方々より、たくさんのお応援を賜りました。誠にありがとうございました。保護者の皆様も心からのご声援ありがとうございました。子どもたちは、ご来賓・保護者の皆様の応援を受けて精一杯頑張りました。そして、大きな成果を収めることができました。感謝申し上げます。子どもたちの頑張りは、想像を超えるものでした。一人ひとり全力で駆けぬけた個人種目、集団の力を示し、心技体！一体となった表現種目、仲間を信じて団結力を示した団体種目、すべてが見ている者に感動を届けてくれました。応援合戦をはじめ、運動会を大いに盛り上げてくれた応援団の児童、開会式や閉会式で爽やかに演奏してくれた吹奏楽部、決勝審判係、用具係、放送係等として競技を陰ながら役員として支えてくれた高学年の児童、児童みんながこの運動会を大切に思い、連休明けから毎日のように、業間休みや昼休みも惜しんで練習を重ねてきたから成しえたものです。特に6年生は、小学校最後の運動会、後輩たちへ立派に手本を示してくれたことも何よりの成果です。学校として、この上落合小学校の子どもたちを中心に保護者、地域、教職員たちが「心」をひとつにした経験を更に次の教育活動につなげてまいりたいと思います。今後とも本校の教育活動にご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

さて、さいたま市では、新しい環境で起きる諸問題が顕在化する6月を「いじめ撲滅強化月間」としております。本校でも6月の生活目標を「優しい言葉で話そう」としました。何気ない言葉ひとつが、相手の心を傷つけます。逆に、言葉ひとつでも相手の心を温めることができます。ぜひ、相手のことを大切にすることを優しい言葉や話の聴き方を改めて身に付けてもらいたいです。学校では、児童一人ひとりを大切に、児童とじっくり向き合い、話を聴き、いじめの未然防止に取り組んでまいります。

私は、子どもたちに「思いやりの心」を大切にしてもらいたいと思います。右に示しました有名な金子みすゞさんの詩にあるように、「みんなちがって、みんないい。」一人ひとりが大切な存在だということを訴えてまいります。ご家庭、地域でもご協力をお願いいたします。

私と小鳥と鈴と
私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面を速くは走れない。
私が体をゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

学校教育目標

あかるく なかよく たくましく